



Japan. Cool Japan.

官民連携プラットフォーム活動報告

令和3年 6月30日
知的財産戦略推進事務局説明資料

クールジャパン・マッチングアワード 2021

分野・地域が連携した日本の力で、新しいスタイルのアウトバウンド・インバウンドを進める取組を募集、表彰します。

令和2年12月14日～令和3年1月22日の間に応募いただいた80件の取組を審査員が選考。

グランプリ、準グランプリ、奨励賞、特別賞の受賞者が決定しました。

※クールジャパン戦略(令和元年9月3日決定) https://www.cao.go.jp/cool_japan/about/about.html

COOL JAPAN MATCHING AWARD 2021

グランプリ

取組名: 森ビル デジタルアートミュージアム: エプソン チームラボボーダレス

取組分野: アートミュージアム × テクノロジー 受賞者: 森ビル株式会社、チームラボ

連携先: エプソン販売株式会社、セイコーエプソン株式会社



概要: 首都・東京の魅力を高める街づくりを目指して、アート集団のチームラボと、都市再開発事業を手がける森ビルが共同で企画・運営する境界のないアート群による「地図のないミュージアム」。約500台ものエプソンのプロジェクターで空間全体を覆いつくす演出により作品の世界観を表現。オープン1周年の2019年6月には、世界160か国以上から約230万人の動員、訪日外国人割合約50%を達成した。2020年には感染症対策のためチームラボが開発したチケットングシステムとガイドアプリを導入し、非接触型の体験を実現した。

◆主 催: クールジャパン官民連携プラットフォーム

◆後 援: クールジャパン機構、日本貿易振興機構 (JETRO)、日本商工会議所、東京商工会議所、映像産業振興機構 (VIPO)

◆事務局: 内閣府知的財産戦略推進事務局

準グランプリ

取組名: Master of Japanese Cuisine Academy

取組分野: 料理 × オンライン教育

受賞者: GoldenTable GmbH

連携先: 一般財団法人 日本のはじめ Soul of Japan

全農インターナショナル欧州株式会社

株式会社 枕崎フランス館



概要: 世界的に日本食レストランが急増する一方、外国人料理人がその基礎を学ぶ機会には限られているため、2019年にドイツから世界に向けたオンラインアカデミー事業を開始。プロの料理人によるプロ向けの本格的な「日本料理オンライン講座」は世界初で、これまでに受講された講座数は1万を超えた。2020年には全農インターナショナル欧州と連携した和牛講座を開講、2021年には枕崎フランス館との連携も予定している。日本食関連の国内外の人材と情報を繋ぐ、国際的なプラットフォームを目指す。

奨励賞



取組名: TRICERA.NET

取組分野: アート × 全世界向けEC

受賞者: 株式会社 TRICERA

連携先: 大日本印刷株式会社、株式会社DNPアートコミュニケーションズ、Shinwa Auction株式会社、スタートバー株式会社

概要: アーティストが国境を越えて作品を発表・販売できるオンラインプラットフォーム。7言語に対応した翻訳、決済機能。配送システムを備えている。日本人をはじめ2,400名以上のアーティストが参加し、総出品数は17,000点を超え、米国やアジアをはじめ世界120か国からアクセスを得ている。連携先と、オンラインオークションや、真贋証明、高精細プリントの販売を行っている。

奨励賞



取組名: FRIENDSHIP.

取組分野: 音楽配信 × キュレーター

受賞者: 株式会社ヒップランドミュージックコーポレーション

連携先: FRIENDSHIP. キュレーターチーム

概要: 配信によって世界展開が可能になった日本人アーティストの音楽を、文化の先陣にいるキュレーターが選定し、サポートするサービス。2019年5月にスタートし、2020年には、開催予定だった米国音楽フェスティバルSXSW Music Festivalでの日本の音楽のショーケースが中止になるなど、コロナ禍によって海外ライブの開催が困難になる中、世界的な音楽配信サービスを通じて日本の音楽のファンを開拓するプロモーションを187か国で行っている。

審査員



夏野 剛
慶応義塾大学大学院
政策・メディア研究科
特任教授



生駒 芳子
フロンティア・デザインズ
株式会社アートディレクション
代表取締役



コチユ・オヤ
株式会社Oyaya
代表取締役社長



梅澤 高明
株式会社日本経済
代表取締役



ローレン・ローズ・コーカー
ZAKO
取締役 COO



橋本 修二郎
株式会社日本経済
代表取締役



玉川 仁美
代表取締役

「地方版クールジャパン推進会議」について

■地方版クールジャパン推進会議

地方におけるクールジャパン資源の発掘・発信を目的として、クールジャパン戦略担当政務が、クールジャパン分野で活躍する有識者とともに、地域における海外展開の成功事例や課題などを交え、地域のさまざまな魅力を一体的に発信していく方策などについて議論。

	第12回	第13回	第14回
場所	兵庫県神戸市	福岡県北九州市	新潟県小千谷市
日時	H29.12.16 (土)	H30.11.10(土)	R1.6.15(土)
会場	ANAクラウン プラザホテル神戸 	リーガロイヤル ホテル小倉 	小千谷市民会館 
テーマ	●日本酒	●アジアの若者への 発信	●錦鯉
視察等	●第1部として日本酒 ビジネスセミナーを開催 ●(株)神戸酒心館	●あるあるシティ ●北九州ポップカル チャーフェスティバル	●塩谷棚池 ●和泉屋養鯉場

第15回 開催概要

【開催日】 2020年12月5日(土)

【場 所】 佐賀市 フォレストあふじ

○第1部 佐賀県のプロモーション

【時 間】 14:00～15:15

■テーマ「佐賀県のプロモーション～ケーススタディとして～」

■基調講演、パネルディスカッションを実施
(出席：CJ戦略担当大臣、佐賀県知事、佐賀市)

【内 容】

佐賀県の魅力をいかに磨き、発信するかについて、外部の視点や幅広い連携を意識しつつ議論することで、コロナの流行終息後に佐賀県やその他の地方が反転攻勢を進めるためのきっかけにつなげる。

※和 문화の発信（お茶、伝承芸能など）

※Withコロナ、Afterコロナの視点

○第2部 ロケ誘致

【時 間】 15:25～16:40

■テーマ「ロケ誘致の効果と課題」

■基調講演、パネルディスカッションを実施

【内 容】

ロケ誘致の効果や地域にもたらす利益について議論し、他の自治体や関係者の理解を深めることで、ロケ誘致に関する検討を進める一助とする。

地方版クールジャパン推進会議

会議の様子



佐賀県知事のプレゼンテーション



佐賀県内での大臣視察

- ・ 佐賀市での手すき和紙視察「名尾和紙」



- ・ 嬉野市でのティーツーリズム視察「天茶台（副島園）」



クールジャパン・シンポジウムの開催概要

クールジャパン分野に知見を持つ有識者による基調講演及びパネルディスカッションを実施。「新型コロナの影響とそれを受けたクールジャパンの取組の在り方」をテーマに令和2年10月22日に開催。

基調講演



「SBNR視線で紡ぐクールジャパン新時代の可能性」

渡邊 賢一（株式会社XPJP 代表取締役 バリュー・デザイナー）

SBNR : Spiritual But Not Religious （無宗教型スピリチュアル層）

パネルディスカッション

テーマ「新型コロナの影響とそれを受けたクールジャパンの取組の在り方」



ジャスティン・ポッツ
株式会社ポッツ家プロダクションズ 代表取締役

<地域> <酒> <プロデュース>



杉山 尚美
株式会社ぐるなび 理事
LIVE JAPAN企画部事業推進副セクション長

<飲食> <海外展開> <食文化>



玉置 泰紀
株式会社 KADOKAWA
2021年室エグゼクティブプロデューサー・担当部長
<観光> <メディア> <万博>



夏野 剛
慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特別招聘教授

<コンテンツ> <CJ政策> <IT>



深堀 昂
avatarin株式会社 代表取締役 CEO
<アバター> <テクノロジー> <コミュニケーション>



渡邊 賢一
株式会社 XPJP 代表取締役 バリュー・デザイナー
<地方創生> <ブランディング>
<デジタルマーケティング>